

中期経営計画の概要 [2016～2020年度]

1. 経営理念

わたしたちは、東日本における国際ハブポートとして、我が国産業の活性化に寄与するとともに、活力ある地域社会の形成に貢献していきます。

2. 経営方針

I コンテナターミナルの競争力強化

3. 取組の基本方針

◇ コンテナターミナル機能の充実と強化

船舶大型化等国際海運動向や利用者ニーズに的確に対応するスピード感を持ったコンテナターミナルの建設と機能更新

◇ コンテナターミナルの効率的な運営の推進

利便性向上に向けたコンテナターミナルの運営の推進

◇ 船舶・貨物の集中

効果的な営業戦略の展開による船舶・貨物の誘致

II 事業活動を通じた社会の持続的な発展への貢献

◇ 安全・安心で環境にやさしい港づくり

新たな国際環境規制の強化に対応できる地球環境にやさしい港づくりの推進と経済活動や市民生活を支える強靱なインフラ整備

III 持続可能且つ発展的な事業運営

◇ 財務基盤の強化

着実な取組の推進に不可欠な「資力」の強化に向け、国や港湾管理者と連携し、財源の確保と信用力を向上

◇ 組織力の強化

横浜港と川崎港の取組を強力に推進する組織力の強化と人材育成